

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年12月26日更新

事務事業名	水俣に学ぶ肥後っ子教室助成事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	栗木 清智
	施策	9	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	高木 宏亮
	施策の柱	31	学力の向上			所属班	学務指導班	(内線)	5327
予算科目	会計一般	款 10	項 1	目 3	事業連番 10613	根拠法令	熊本県「水俣に学ぶ肥後っ子教室」実施要領 合志市補助金等交付規則		
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成14年度から、「環境立県くまもと」づくりを目的とした熊本県環境基本計画に則り、学び参加する足元からの環境保全活動を推進し、次代を担う人づくりに資するため、また、環境再生に先進的な取り組みをしている水俣市へ小学5年生を訪問させ、環境を守ることの大切さを体験学習させるため、県の補助事業として始まった。事業実施要領の根本的な変更があつていないため、変化無し。環境教育の先進地である水俣市へ、全小学校の5年生を派遣し、語り部の話や体験学習を通じ自然環境を守ることの大切さを学習させる。令和4年度より小中学校運営事業に統合。
【業務の流れ】	申請書受付事務、補助金交付決定事務、補助金支払い事務、実績確認事務、県への補助金申請事務、県への補助金請求事務、県への実績報告
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	なし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	環境を守ることの大切さを学習させるために、市内全小学校の5年生が行う水俣市の現地学習において、児童移送費を補助しなかった。 【基準に達しなかった理由】 令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響で水俣市への施設見学が中止となり、事業実績はないため。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 水俣に学ぶ肥後っ子学習助成事業として、市内全小学校の5年生を水俣市へ派遣する。 新型コロナウイルス感染症の影響で水俣市への施設見学が中止となった場合は、ICTを活用した代替事業を実施する予定である。 令和4年度より小中学校運営事業に統合。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人 → イ エコセミナー事業に参加した児童数	予算の主な増減の理由 小中学校運営事業へ統合することによる事業費の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 小学校児童	(単位) 人 → イ 小学校5年生	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 → イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 環境問題に対する関心を高めてもらう。	(単位) % → イ 当該年度にエコセミナーに参加し、環境問題を学習した児童の割合	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % → イ
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠 対象児童全員の参加を目標としている。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	5年度予定	6年度見込	7年度見込
① 活動指標	人	790	0	745	0	0	0	0	0	0
② 対象指標	人	789	817	745	802	0	0	0	0	0
③ 成果指標	%	100	0	100	0	0	0	0	0	0
投資入費量	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円	1,149		1,269					
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	1,438		1,270					
	(A) 事業費計	千円	2,587	0	2,539	0	0	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	人	3	2	3	2	0	0	0	0	
延べ業務時間	時間	326	251	17	22	0	0	0	0	
(B) 人件費計	千円	1,291	989	67	86	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,878	989	2,606	86	0	0	0	0	

事務事業名	水俣に学ぶ肥後っ子教室助成事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	-----------------	-----	-------------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 通常どおり児童が登校し、参加することが考えられる。また、新型コロナウイルス感染症の影響で水俣市への派遣が中止となった場合は、ICTを活用した代替事業を実施する予定である。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 県の実施要綱に基づき行っているため、事業目的は達成しており成果の向上余地はこれ以上ない。ただし、現状を維持していくためには事業を継続していく必要がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 令和4年度より小中学校運営事業に統合。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 県の補助事業実施要綱に基づいて事業を行っているため、削減余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在も最小限度の事務量である。委託するような事務量ではない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 教育の一環として行っている事業であり、特定の利益を生むものではない。受益者負担は課していない。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 住民や地域・団体への移行はできない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

水俣市を訪問しての体験学習は実施できなかったが、ICTを活用した代替事業を実施することが出来た。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					